

キンボール

用 具

- ・ キンボール
- ・ 空気入れ
- ・ スコアボード
- ・ ゼッケン（ピンク・グレー・ブラック）



コート

最大20m × 20m

体育館に合わせ、正方形、長方形でも可

説 明

- ① 1ピリオド（1ゲーム）は7分又は10分で行い、第3ピリオドまでの総得点数で勝敗を決めます。
- ② 1つのコートに1チーム4名ずつピンク・グレー・ブラックの3チームが入り、ボールを「サーブ」と「レシーブ」とを繰り返して得点を競うゲームです。
- ③ ジャンケンで勝ったチームがサーブします。
サーブは両手こぶしでパンチするように前方にボールを押し出します。
- ④ サーブはチームの3名がボールを支え、サーブする1名が「オムニキン」に続いて「レシーブチームの色」をサーブ前に大きな声でコールしてからサーブします。
「オムニキン」と「レシーブチームの色」のコールは別々の人がコールしても大丈夫です。
- ⑤ サーブされたボールはレシーブに指定された色のチームが床にボールが落ちる前にレシーブします。
- ⑥ レシーブに失敗すると失敗したチーム以外の2チームに1点ずつ点数が入ります。
- ⑦ ゲームの再開は、レシーブに失敗したチームがサーブをします。
- ⑧ 第2ピリオド、第3ピリオドのスタートの時は、前のピリオドまでの得点の低いチームがサーブをします。

キンボール

反則の説明

【サーブの時】

- ① サーブの瞬間、サーブする味方のメンバー全員がボールに触れていなければいけません。
- ② サーブは同じ人が続けて2回することはできません。
- ③ サーブは床と並行以上の角度で、ボールを1.8m以上飛ばさなければいけません。
- ④ サーブをする時、審判にも聞こえないくらい小さな声でコールしたときは反則となります。

【レシーブの時】

- ① レシーブの時は3人目がボールに触れたら、その場からボールを動かすことはできません。
- ② 1人目がレシーブの為にボールに触れてから10秒以内に3人目がボールに触れなければいけません。
- ③ レシーブするチームの3人目がボールに触れた後は、3人でボールをセットして5秒以内にサーブをしなければいけません。
- ④ レシーブをする時はレシーブの瞬間、コートの外に出てはいけません。
- ⑤ 上記反則を犯した場合、他の2チームに1点ずつ得点が与えられます。